

2026年4月30日

アリゾナ州に「フェニックステクニカルセンタ」を4月に開設 製造業の集積が進む米国南西部地域での販売・サポート体制を強化

ヤマザキマザック株式会社(代表取締役社長:山崎高嗣、本社:愛知県大口町)は、米国アリゾナ州に新たなサポート拠点「フェニックステクニカルセンタ」を4月28日に開設しました。

米国南西部に位置するアリゾナ州では、近年、半導体関連企業を中心に拠点設立や投資拡大の動きが続いており、航空宇宙分野の産業集積も進む中、設備投資需要の増加が見込まれています。こうした中、当社は受注環境が好調な米国市場において、南西部地域で成長が見込まれる半導体、航空宇宙、医療機器分野への販売・サポート体制を強化するため、本拠点を開設しました。

総延床面積約 1,200 m²の施設内には、日本製の複合加工機や5軸加工機に加え、米国生産機種を含む最新の工作機械を計7台展示します。実機によるテストカットや、トレーニングルームでのプログラミング講習などを実施します。

今回開設したフェニックステクニカルセンタは、当社にとって85カ所目のサポート拠点です。今後も全世界に展開する拠点ネットワークを通じて、世界中のお客様に一貫したサポートと最新のソリューションを提供してまいります。

【フェニックステクニカルセンタ開業式典に出席した当社代表者のコメント】

当社 代表取締役社長 山崎高嗣:

当社は創業以来、お客さまの近くに拠点を構え、ものづくりの課題に向き合う姿勢を大切にまいりました。本テクニカルセンタを通じて、成長を続ける米国製造業に先進技術と地域に根ざした支援を提供し、お客さまの競争力向上と産業の発展に貢献してまいります。

米国現地法人 Mazak Corporation 社長 Dan Janka(ダン・ヤンカ):

お客さまが必要とするサービスとサポートを迅速に提供するため、地域に根ざした拠点の整備を進めています。本テクニカルセンタでは、半導体や航空宇宙をはじめとする主要産業への支援を通じて、地域の製造業の発展に貢献してまいります。



フェニックステクニカルセンタ外観

お問合せ先 : ヤマザキマザック株式会社 人事・総務部 広報課
TEL : 0587-95-9317 www.mazak.com